

令和6年3月29日

「第2次観音寺市男女共同参画計画後期計画(案)」についての  
パブリック・コメント手続実施結果

令和6年1月4日から令和6年2月2日までの30日間「第2次観音寺市男女共同参画計画(案)」について実施したパブリック・コメント手続では、1人から8件の意見をいただきました。ご意見をいただきありがとうございました。

この意見について、内容を要約して整理し、それに対する市の考え方とあわせて以下に示します。

今後とも市政につきまして、ご理解とご協力のほど、よろしく申し上げます。

○意見を募集した施策等：「第2次観音寺市男女共同参画計画後期計画(案)」

○提出意見 <意見の提出者数> 1名 <意見の数> 8件

<意見の提出方法> 持参 1名

※ 提出いただいたご意見は、趣旨を変えない範囲内で、簡略化または文言等の調整をしています。また、内容が類似しているご意見につきましては、まとめて1件分として市の考え方を示しています。

No.	該当箇所	ご意見(要約)	意見に対する市の考え方
1	アンケート対象者の設定範囲について	アンケート対象者を「本市在住の18歳以上の市民及び関係団体等を対象」と限定している。「職場環境の把握」が正確に把握できるか大いに疑問であり、本市内職場における市外在住者を対象に含むアンケートの実施を求める。	本計画策定にあたり、市内に所在する事業所に対してアンケート調査を実施し、本市在住でない職場関係者の意見等の把握に努めています。市外在住者の「職場環境の把握」が不十分とのご意見につきましては、貴重なご意見として今後検討します。

2	目標指標表記について	[5] 目標指標の進捗状況（P20～22）について、【平成27（2017）年度】の「年号・西暦」が不一致、【出典資料】の明記も含め修正を求める。	[5] 目標指標の進捗状況の項目を【平成29（2017）年度】に訂正します。また、【出典資料】の明記についても訂正し記載します。
3	目標指標表記について	[5] 目標指標の進捗状況（P20～22）について、【令和4（2022）年度の実績値】の【出典資料】の明記を求める。	
4	数値目標の現状値について	計画の立案時は、「前年度の実績」までの分析・評価を行い立案計画するのが一般的である。本計画も【第3章 男女共同参画を取り巻く現状】から【第6章 計画の内容】までは前計画と同じであったが、数値目標になって「令和4（2022）年度実績」が「現状値 令和5（2023）年」に替わっており、前章との関連性が全く理解出来ない。数値目標における現状値へ従来の手法から替えた変更理由の明記を求める。	令和6年度からの後期計画について、前期計画中の令和5年度に計画策定するため、前期中の活動結果を点検・評価し、令和5年2月のアンケート調査の結果を基に考察を行っています。また、後期計画で管理する数値目標については、観音寺市の現状における課題を整理し、前期計画の29項目から18項目（内新規11項目）に、新たに設定しています。現状値については、【出典資料】のとおり令和5年2月に実施したアンケート調査及び、現時点で確認できる数値を記載していますが、記述内容がわかりにくいため記載の変更を行います。
5	現状値の出典資料について	数値目標の表下部の記述内容（P49）の「現状値」の「出典資料」の整理・詳述を求める。	

6	数値目標の設定について	数値目標（P49）の設定方法・設定理由の詳述を求める。	
7	政策・方針決定過程における女性の現状について	審議会等委員会及び管理職に占める女性比率について、県内で一番低い水準にもかかわらず、平均を下回るとの記述しかされていない。はっきりと、とても低い水準であることを明記することを求める。	観音寺市の管理職における女性比率の記述については、表現の変更を行います。
8	パブリック・コメントの実施時期について	短期間にパブリック・コメントが集中しないように、年間計画の設定を求める。	本計画の内容とは別に、貴重なご意見として検討します。

**【連絡先】**

市民部人権課

電 話：0875-23-3928

F A X：0875-23-3954

E-mail：danjyo@city.kanonji.lg.jp